

口腔ケアの手順・方法

♥♥ 口腔ケアを始める前に ♥♥

歯磨きに集中し過ぎてにこやかな表情を忘れていませんか？

口腔ケアをスムーズにすすめるために、

明るいあいさつから始めましょう。

あいさつはコミュニケーションのきっかけ作りには欠かせません。

心に鍵がかかっていると口も開けてもらえません。

まずは、「心をほぐしてリラックス！」

介護者は手洗いをし、ゴム手袋をします。

★口腔ケア中の誤嚥予防のためには目が覚めていることが重要です。
顔や頸部のマッサージ（刺激）で目覚めを促してあげましょう。

準 備

↓
口腔ケアの姿勢 7ページ

↓
入れ歯を外す 9ページ

↓
うがい 10ページ

↓
入れ歯の手入れ 11ページ

↓
歯磨き 12ページ

↓
舌、粘膜のケア 13ページ

↓
うがい 10ページ

↓
入れ歯を入れる 9ページ



ゴム手袋の着用について

お互いの感染予防のために、口腔ケアを行う時は、できるだけゴム手袋をつけるようにしましょう。

また、口腔ケア終了後ゴム手袋を外したら、手を洗いましょう。

口腔ケアの姿勢



磨く側も磨かれる側も姿勢（位置関係）が
よくないとやりにくくなります。

自分で座位が取れる人

できるだけ明るい、鏡のある洗面所などで実施できるよう移動する。むせやすい方は首を前屈みにする。

※鏡は本人の理解を深めるのに役立つ事もあります。



ポイント

- ☆自分でできることは自分でやってもらうようにし、声かけや見守りをする。
- ☆体が傾いたり、倒れないように、クッションやバスタオルで安定させる。
- ☆足が床にしっかりとつくように台などで調整する。



姿勢の注意点

- ・介護される方の安全を第一に考える。
- ・背骨や四肢は無理のない姿勢、角度で。
- ・圧迫部の保護に努める。
- ・体位は強制しないようにする。
- ・安楽で本人が好む姿勢を確保しながら、介護者自身もケアしやすい体勢を取る